

令和4年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	三橋総合公園・秋葉の森総合公園・岩槻城址公園・その他北部無料公園・三橋プール
(2)施設概要	<p>1. 三橋総合公園            ①所在地: 西区三橋5-190(西区三橋5丁目11-1)            ②施設の設置目的: 都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため            ③施設の概要: 面積10.00ha            (主な施設) 体育館、屋内プール、テニスコート(6面) 他</p> <p>2. 秋葉の森総合公園            ①所在地: 西区大字中釘1241-1            ②施設の設置目的: 都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため            ③施設の概要: 面積10.00ha            (主な施設) サッカー場 他</p> <p>3. 岩槻城址公園            ①所在地: 岩槻区太田3-1-1            ②施設の設置目的: 都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため            ③施設の概要: 面積17.9ha            (主な施設) 野球場、テニスコート(2面) 他</p> <p>4. その他北部無料公園            ①所在地: 市内各所            ②施設の設置目的: 住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等レクリエーションの場及び自然的環境の保全、改善、景観の向上を図るため            ③施設の概要: 広場、植栽、ベンチ、遊具 他</p> <p>5. 三橋プール            ①所在地: 西区三橋6-1709-3            ②施設の設置目的: 市民の体力増進及びレクリエーション活動の推進を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため            ③施設の概要: 面積0.49ha            (主な施設) 流水プール、幼児プール</p>
(3)指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間            平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料            令和2年度 950,249千円、令和3年度 905,869千円、            令和4年度 941,766千円</p>

(5) 施設の管理運営の内容

① 運営業務の状況(利用状況含む)

◇ 利用状況

1. 三橋総合公園

・利用者数 205,147人(前年度 176,011人)  
・利用率 91.2%(前年度 94.0%)

2. 秋葉の森総合公園

・利用者数 17,677人(前年度 19,415人)  
・利用率 39.7%(前年度 45.7%)

3. 岩槻城址公園

・利用者数 40,634人(前年度 40,488人)  
・利用率 62.9%(前年度 66.9%)

4. 三橋プール

・利用者数 3,442人(前年度 0人)  
・利用率 1%(前年度 1%)

◇ 業務実施状況

- ・施設維持管理業務
- ・利用者受付業務
- ・公共施設予約システムによる貸し出し業務
- ・業務仕様書及び事業計画書による業務

② 維持管理業務の状況

◇ 保守管理業務

- ・体育館、テニスコート、サッカー場、屋内・屋外プール等

◇ 日常清掃業務

- ・体育館、管理棟、屋内・屋外プール、園内等

◇ 定期清掃業務

- ・体育館、管理棟、屋内・屋外プール、受水槽、園内等

◇ 植栽管理業務

- ・高木、低木剪定、花壇管理等

③ その他の業務

◇ 市民協働事業

- ・障がい者支援事業(さいたま市障害者支援センター／三橋総合公園、番場公園)
- ・職場体験事業の協力(市内中学校の生徒を対象とした職場体験／三橋総合公園)
- ・自然保護活動(公益財団法人埼玉県生態系保護協会大宮支部／秋葉の森総合公園)

◇自主事業

1. 物品販売
  - ・テニスボール、ゴーグル、バーベキュー用品等施設利用関連グッズの販売
2. レンタル事業
  - ・テニスラケット、卓球ラケット、バーベキュー用パラソル・椅子等のレンタル
3. 各種教室・イベント
  - ・健康ヨガ教室、リンパヨガ教室、からだ改善ヨガ教室。

※キッズスイム…参加者を確保したが、新型コロナウイルスの影響で開催中止。

・「自然体験型教室親子ザリガニ釣り体験」、「自然観察会と親子虫取り体験」  
 「親子ふれあい火おこし体験教室①②」(秋葉の森総合公園)  
 ・「どんぐり工作体験」(岩槻城址公園)・鴨川みずべの里親子ザリガニ釣り体験

・さいたま新都心公園のサイクルフェスタ開催・さいたまマーチは滞りなく実施した。

※合併記念見沼公園グリーンアドベンチャー(合併記念見沼公園春まつり・秋まつり中止のため)・東大宮中央公園の竹を使った貯金箱づくりは、新型コロナウイルスの影響でイベント開催中止。

4. 利用者の便益を図るため
  - ・清涼飲料水等の自動販売機の設置
  - ・売店の設置(三橋プール)
  - ・ケータリングカーの出店(三橋総合公園・岩槻城址公園・さいたま新都心公園)
5. その他
  - ・公園等施設のにぎわい創出を目的として、三橋総合公園・さいたま新都心公園・山丸公園においてはParkマルシェと移動販売車を同時に出店して、市民サービスの向上を図った。
  - ・イベント等の開催・運営協力及び緑化推進啓発運動  
 大宮アルディージャORANGE! HAPPY! SMILECUP! (秋葉の森総合公園)
  - さいたま市花火大会(岩槻城址公園)  
 人形のまち 岩槻流しびな(岩槻城址公園)  
 桜まつり(岩槻城址公園)  
 西区ふれあいまつり(三橋総合公園)

・利用者及び利用団体、地元自治会を構成員とする運営協議会を設置。

(6) 収支状況

①収入			
・利用料金収入	30,125千円	(前年度	26,338千円)
・指定管理料	941,766千円	(前年度	905,869千円)
②支出			
・人件費	160,122千円	(前年度	156,638千円)
・事務費	129,924千円	(前年度	136,186千円)
・施設管理費	681,845千円	(前年度	642,936千円)
<b>【自主事業】</b>			
①収入	29,984千円	(前年度	27,916千円)
②支出	23,812千円	(前年度	24,688千円)

(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応

1. 三橋総合公園
  - ・運営協議会で要望があったものは迅速に対応し、トレーニングエリアについては時計の設置、トレーニング器具の説明の多言語化(3カ国後)、ジョギングコースにある防球ネットがランニングをする人の邪魔にならないようコンテナを設置してネットが収納ができるように対応した。体育室では光が入り眩しい対策として日よけの暗幕の設置、バドミントンの支柱の補修、卓球用フェンスのラバー交換及びボルトの増し締め、更衣室にタバコの煙が入り込む対策として喫煙場所を変更し対策した。屋内プールにおいては脱水機を新品と交換し、コインロッカーのカギの不具合については点検し、不具合のあるロッカーの鍵については新しい物に交換した。
2. 北部無料公園
  - ・東中野公園他16公園の特殊高木等樹木の強剪定・伐採の実施。
  - ・諏訪公園・下戸公園・精進場公園のベンチ塗装及び座板等の更新。
  - ・藁田島公園の園路段差解消補修。

(8)その他	・三橋プールの開催を実施、前売り制度を導入し人数制限を設けコロナ対策を講じながら運営を行った。
--------	---

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
「サービス向上に向けた取り組み」・市民協働事業について	<p>○有料施設の利用料金の支払い手段にキャッシュレスを導入することで、窓口の混雑緩和とサービス向上に努めた。</p> <p>○公益財団法人埼玉県生態系保護協会大宮支部と協働で、園内自然保護ゾーンでの環境保全活動(希少動植物の保護、外来種の駆除等)を実施した。(秋葉の森総合公園)</p> <p>○さいたま市グラウンド・ゴルフ協会及びさいたま市スポーツ少年団野球部会と協働で、多目的広場の除草作業を実施した。(岩槻城址公園)</p> <p>○次の無料公園において、各団体と協働で公園内の清掃及び除草作業ならびに園内花壇・緑化管理等を実施した。</p> <p>【大宮区】 大平公園:三橋1丁目自治会、鴨川みずべの里:鴨川みずべの里わくわくネットワーク、合併記念見沼公園:セントラルパーク市民協働会議、高沼遊歩道:三菱マテリアル</p> <p>【西区】 プラザ中央公園・プラザ3号公園:大宮プラザ自治会(コロナにより中止)</p> <p>【北区】 宮原駅東口公園・宮原三丁目公園:宮原町三丁目自治会</p> <p>※本郷第6公園:本郷町自治会第2区(コロナにより中止)</p> <p>【見沼区】 春野緑道・上の前公園:はるの夢くらぶ</p> <p>【岩槻区】 南平野公園:南平野公園ボランティア会</p>
「指定管理業務に係る経費」・経費縮減のための取り組みについて	<p>○経費執行の適正を図るため業務内容の見直しを継続的に行い、遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。</p> <p>○三橋総合公園では、屋内プールの冬期期間における水温低下対策として、プール槽に保温シートを被せた他、プールサイドの壁にビニールシートを張り、隙間風による室温の低下を防ぎ燃料費の抑制を図った。</p> <p>○三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園、七里総合公園及び三橋プールでは、引続き電気需給契約期間を長期契約として料金の削減を図った。</p>
「管理運営体制」・危機管理対策について	<p>○危機管理規程、情報セキュリティ規程及び危機管理マニュアルに基づき、管理体制の検証を定期的実施した。また、台風接近時等には、危機管理部会を開催し、状況に則した準備・対応を行った。</p> <p>○三橋総合公園屋内プールでは、定期的に水難救助訓練・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の向上と職員のスキルアップを図った。</p> <p>○救急救命に係る研修、情報セキュリティ研修、個人情報保護に係る研修等を実施した。</p> <p>○三橋プールでは、週1回の水難救助訓練・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の向上と職員のスキルアップを図った。</p>

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

##### 「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

- 所管課と協議のうえ、修繕の規定額を超える「土呂公園(北区)のフェンス修繕(3,300,000円)」を実施したほか街区公園では、自主事業収益を財源として「吉野公園(北区)のベンチリニューアル修繕(1,815,000円)」を実施、岩槻城址公園では多目的トイレにベビーベッドを設置して利用者の安全性、利便性の向上に努めた。
- 秋葉の森総合公園、岩槻城址公園では、各種スポーツ団体と日程調整を図りながら競技会等を開催し、多くの市民が平等・公平かつ快適に利用できるよう努めた。
- 秋葉の森総合公園では、WEリーグ参戦チーム「大宮アルディージャベントス」に供用し、利用の促進を図るとともに、地域スポーツの活性化に協力した。
- SNS及びチラシによる施設情報及び各種教室やイベントの周知を行い、利用の促進を図った。
- 自動販売機の設置やケータリングカーによる飲食物の販売及び各種物品の販売・レンタルを実施し、利便性を高めたサービスの向上に努めた。
- アンケート調査や協会ホームページ及び各施設の提案箱に寄せられたご意見・ご要望等の内容を業務に反映し、市民サービスの向上に努めた。

##### 「経費の削減」

- 環境負荷の軽減及び省エネルギーに配慮した業務を展開し、経費の削減に努めた。
- 職員による施設点検に基づいて遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。
- 三橋総合公園では、屋内プールの冬期期間における水温低下対策として、プール槽に保温シートを被せた他、プールサイドの壁にビニールシートを張り、隙間風による室温の低下を防ぎ燃料費の抑制を図った。
- 三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園、七里総合公園及び三橋プールでは、電気需給契約期間を長期にすることで電気料金の削減を図った。さらに、A重油の契約方法の見直しを図り大幅な燃料費削減を実施した。

##### 「適正な管理運営の確保」

- 各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理基準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めた。また、樹木・植栽管理では、枯枝落下防止、美観の確保など安全性、機能性の維持向上を図った。
- プール施設では、プール関連各法規に準拠した安全管理体制を確立するため、水難訓練をはじめ職員教育を継続的に行い、施設設備・人的管理の両面において、遺漏なく施設の供用に努めた。
- 秋葉の森総合公園天然芝サッカー場では、「天然芝サッカー場の利用に係る手引き」を遵守のうえ、適正な管理運営に努めた。

「その他」

○北区の仲原公園に防犯カメラ併設のSDGs推進自動販売機を設置したほか、三橋総合公園に防犯カメラを増設、新たに合併記念見沼公園、土呂公園、堀の内公園に防犯カメラを設置し公園利用者の防犯及び犯罪抑止を図るとともに、捜査機関から映像提供の要請を受け事件・事故等の捜査協力を努めた。(令和5年3月現在、Gグループ内に48台設置。令和4年度は捜査機関から9件協力要請があった。)

○三橋総合公園、岩槻城址公園、秋葉の森総合公園、合併記念見沼公園では夏期に緑のカーテンを実施し、省エネや地球温暖化防止に取り組むとともに、緑化推進の普及、啓発を図った。

○三橋総合公園では、三橋5丁目自治会・マンハイム大宮自治会・大宮公務員住宅自治会・県営三橋団地自治会及びさいたま市と連携して避難場所運営委員会、避難訓練を実施した。

○三橋総合公園では、多目的広場で「グラウンド個人開放」を年2回実施。

○三橋総合公園では「トレーニング室整備」とし、トレーニング室の全ての器具に簡単な使用方法(3カ国の多言語標記)を示したものを掲示。また、ストレッチエリアに様々なストレッチの方法をわかりやすく示したものを掲示するなど、利用者の満足度向上に努めた。

○三橋総合公園では、さいたま市中学生職場体験事業「未来くるワーク体験」に協力し、勤労観・職業観を育み、学ぶことの意義を考える機会を提供した。(市内4校を受入れ)

○岩槻城址公園では、自動販売機運営の収益の一部をわんぱく広場多目的トイレにおむつ交換台を設置し、利用者の利便性の向上に努めた。

また、園内南側住宅地に隣接する特殊高木等樹木の強剪定・伐採を実施し良好な環境整備に努めた。

○自治会、非営利法人等の団体と協働による管理作業などを実施し、公益性の高い市民参加型の施設運営を行った。

○公園施設での自主事業やイベント開催時の機会を利用して、緑化推進の普及、啓発活動の実施した。(三橋総合公園・岩槻城址公園・さいたま新都心公園)

○新型コロナウイルス感染防止対策として、所管各所の公園施設に啓発看板を設置。また、時期的に多くの人出が予想される公園施設への巡回を実施し、利用指導等を行った。

○新型コロナウイルス感染防止対策として、受付、ロビー等、利用者の共用スペースに空気清浄機、アクリルパーテーション、センサー体温測定器等を設置するとともに、利用者及び職員のマスク着用、手指のアルコール消毒により感染対策の徹底を図った。

○無料公園では、ベンチ板の更新対象をリストアップして、修繕を実施したほか職員対応が可能な箇所での板材交換等を行いました。\*職員対応ベンチ(【北区】諏訪公園…板材交換及び塗装/【西区】下戸公園…板材交換/【西区】青葉公園…板材交換

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局 みどり公園推進部 北部公園整備課)

総合評価 (B) ※A~D

①「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

協会内の定期会議等で施設管理・運営の方向性を統一的に定め、グループ内はもとより、市内公園施設の供用が平等・公平となるよう、かつサービス水準が向上するよう努めている。また、グループ内でも日常的に情報共有を密に行い、サービス向上に努めている。料金徴収方法において、キャッシュレス化を導入し、事業計画にはない新しい取り組みを実施している。

②「経費の削減」

様々な経費削減に取り組んだ結果、計画になかった土呂公園のフェンス修繕や街区公園の特殊高木剪定等を実施した。

③「適正な管理運営の確保」

各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理基準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めている

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

定期点検を適切に実施し、施設の維持管理に努めているが、今後の修繕業務に関しては、以下の3点に注意すること。

①受注者に通知する完了確認書について、受注者へ確実に通知すること。

②修繕の写真について、内容や日付がわかるように整理するよう受注者に指導すること。

③産業廃棄物処理に係るマニフェストの原本は受注者の保管書類になるため、写しのみ受け取ること。